



増刊号  
2018. 12. 1  
発行／三鷹市水泳連盟  
責任者 丸岡近賀子  
編集会 60周年実行男  
委員会／菊地雅男  
今泉正次 宮崎智宏  
西池 薫 服部三恵子  
大久保雅彦 藤野祐一朗

## 三鷹市水泳連盟創立60周年を祝し さらなる発展を願って

三鷹市長 清原 慶子



三鷹市水泳連盟が創立60周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴連盟には小学生から中高年の方まで多世代にわたる約500人の皆様が加盟され、市民体育祭、親子や中高年を対象とした講習会等の開催を通して、市民の皆様が水泳の魅力を広げていただいていることに深く感謝申し上げます。

貴連盟は、16年5月に東京都体育協会から「生涯スポーツ優良団体」として表彰され、18年には「第51回東京都町村総合体育大会水泳競技」で6年ぶり8回目となる男女総合優勝をされました。

17年4月にオープンしたSUBARU総合スポーツセンター



三鷹市水泳連盟の創立60周年おめでとうございます。多くの困難を乗り越えて今日の隆盛を築き上げられた関係各位のご苦労、ご努力に心より敬意を表します。

貴連盟は都民体育大会や市町村総合体育大会で常に優れた成績をあげて、三鷹市全体の順位アップに貢献していただいております。また事業内容も水に慣れる練習から競技力向上のための練習会や各種大会まで幅広い内容の活動を、ジュニアから高齢者それぞれに適したプログラムで展開し「水泳の盛んな三鷹」を実現しています。さらに体育

## 祝 創立60周年

体育協会会長 吉田 武

のプールは年間約13万人のご利用があり、人生100年時代を迎えて「競技スポーツ」とともに「生涯スポーツ」としての水泳の定着が示されています。

貴連盟は「みたかスポーツフェスティバル」「三鷹市民駅伝大会」にも多大なるご協力をいただいているとともに、最近ではパラリンピック水泳競技メダリストである小山恭輔さんの水泳教室を市と協働で開催していただいています。

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けてスポーツに対する関心が高まる中、市民の皆様が「生涯スポーツ」としての「水泳」を通じて健康で心豊かに過ごせますように、引き続き市との協働をお願いいたします。

結びに、創立60周年を契機に、三鷹市水泳連盟の皆様の活動の充実とともに、交流の輪の広がりを中心から期待しています。

協会の活動に対しても積極的に参加協力をいただき、現在は丸岡さんに副理事長の要職をお願いしております。それらの素晴らしい活動に敬意を表し感謝申し上げます。

少子高齢化社会を迎え、子供から大人まで、元気で活躍できる社会を創ってゆくためにはスポーツの力は欠かせません。幸い新しい体育館が完成して利用者数も大きく伸びています。また東京2020オリンピック・パラリンピックも近づき、人々のスポーツに対する関心も高まってきています。体育協会としてもこの追い風に帆を張って、三鷹市のスポーツの普及発展に頑張ってください。これからもご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

LET'S SWIM!  
昭和・平成・新元号  
更なる躍進  
レッツ☆スイレン!!  
Mitaka Swimming Association  
MITAKA

## ごあいさつ

水泳連盟会長(代行) 丸岡近賀子



三鷹市水泳連盟は、平成最後の年に、無事創立60周年を迎えることができましたことを、会員の皆様とともにお慶び申し上げます。昭和から平成へと、目まぐるしく変化する時代の中を、数々の困難に直面しながらも、歴代の先輩諸氏が、地道な努力を積み重ね、50年の繁栄を培ってきたことに、敬意を表します

と共に、三鷹市行政当局、並びにスポーツと文化財団、三鷹市体育協会の温かいご支援とご指導の上に、今日の水泳連盟が存続できていますことを、心よりお礼申し上げます。

50年の繁栄の後には水泳連盟を取り巻く状況も、グローバル化が、私たちの想像よりも急速に進んでおり、物や情報が飛び交い多様化し、新たな課題が生み

## 創立70周年に向けて さらなる結束を

水泳連盟参与 神 忠久

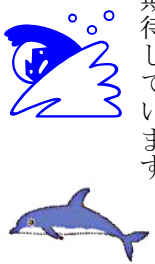


人達に頼っているのに対して、三鷹市の大部分の選手は、それぞれ三水連傘下のクラブに属しており何時も一緒に練習している仲間であるため当日の欠席者はほとんどありません。

また、三鷹市の出場選手は若い選手の足りないときには自分の年齢区分より若い区分で泳いで貰っています。このようなことは日頃からの仲間意識または結束力が無くては出来ません。

この結束力の強さが競技会において他市を圧倒している原動力になっています。

この三水連の結束力を創立70周年に向けてさらに強化されることを期待しています。



理事会の近況  
理事長 今泉 正次

水泳連盟の方針は、例年3月に開催される総会で決定しますが、その方針を具体化する役割を担うのが理事会です。理事会は、会長、副会長、顧問と、各クラブから選出された理事で構成されています。以前は全理事の出席で理事会が毎月開催されていましたが、平成29年度から常任理事会が設置され、全理事による会議は年4回になりました。通常は毎月開催の常任理事会で活動の詳細を決めています。理事会の執行機関として、総務部、競技部、会計部、ジュニア部、G・シニア部、スペシャルチーム、渉外、事業管理部があり、各部の部長、副部长を理事メンバーが務めています。

当連盟は幅広い活動を展開していますが、活動を支えるためにはたくさんの事務をこなさなくてはなりません。講習会や競技会の参加の呼びかけや受け付け、関係者への連絡、会計、市・財

団・体協などとの打合せ等々。一方、当連盟には事務所も無く、専任の事務所員もおりません。そのため、活動に関わる多くの事務を部長や副部长が担っています。

近年はメールが普及し連絡は比較的簡単になりました。また、PCの導入で効率化が図られるようになってきました。しかし、全体の事務の量はあまり減っていません。常任理事会の設置で理事全体の負担は減りましたが、反面、常任理事の負担が増えたと感じています。

社会は少子高齢化が急速に進んでいます。水連もすでに高齢化の時代を迎えています。現状を直視し、活動をどのように継続させていくか、それが理事会の大きな課題です。



祝 創立60周年  
水連も還暦で感激!!

競泳記録の今昔物語  
MCC 釜池 宏

今は昔、『もはや戦後では無い』と言われた昭和の中頃、三鷹市水泳連盟が誕生しました。ミスタージャイアンツ長嶋茂雄がデビュー、東京タワーが完成そして皇太子明仁親王と正田美智子さんが婚約した年です。数年後には東京オリンピックが開催されました。興味深いデータがあります。今昔競泳記録比較です。それによれば現在の女子日本記録は殆どの種目で東京オリンピック男子の記録を上回っています。唯一の例外は水の芸術品といわれたシヨランダールの100m自由形53秒4でしたが、それも今年、池江選手が53秒03をマークし最後の砦も落ちました。

競技人口の増加や、水着の改良によるところが大きいと言われていますがそれにしても女子の記録の推移には目を見張るものがあります。むかし故の話で



すが63年、私のベスト記録100m平泳ぎ1分18秒5は女子日本記録1分20秒3を上回っておりました。

男子の皆さん、若い頃の記録を当時の女子日本記録と比べて見ては如何でしょうか。若い人ほど上回るの難いでしょう、それほど女子の記録の伸びは大きいのです。三鷹市水泳連盟が100周年を迎える頃はどんな光景が見られるのでしょうか。この目で確かめたいものですが…。

祝・三鷹水連60周年

三泳会の古株6名。名付けて「おしゃべりぐぜ」水連は60周年、三泳会44年。私達の入会は78年80年87年88年90年93年。長く続いた理由は？

お友達が出来た事が秘訣かしら？会費も安かったし。金曜日の昼食会かな？水泳していると、風邪引かないわ。腰痛持ちだったけどバタフライがうまくなるにつれて治っちゃった。肩こりも軽くなった。

三泳会の思い出は？

遠足に行った事。江ノ島とか、深大寺とか。仙川公園でお花見もしたわね。運動会、盛り上がりつつ楽しかった。今年復活する



みずとり40周年祝賀会



プールに心寄せて  
みずとり 松井 和子

三鷹市水泳連盟は今年60周年を迎えました。会員の皆様と共にお慶び申し上げます。

待望の新プールも早二年目に入りました。九月には新プールで第二回目の少年大会、市民大会が行なわれました。自動でタイムが計れるタッチパネルや調整可能な飛び込み台も設置された。そして昨年、今年と大会進行は大変スムーズに終了されました。それも競技部長はじめ競技役員、各関係者の方々のご協力の賜物と心から感謝致します。みずとりは幅広い年齢の会員で現在91名です。新しいプー

水連の行事の思い出は？

断然一泊交流会！遠泳！宴会の出し物の練習は大変だったけどね。先日の60周年パーティ。名前しか知らなかった水連役員の方に会えて楽しかった。

三泳会の理事はした？

私は理事3回。私は理事は1回。順番回ってきて初めは嫌々。1年経つ内に親しくなれた。水連や三泳会の事が良くわかって会員としての自覚や愛着が生まれた。自主グループだから皆で協力しないとね。この頃は若手がすごく頑張ってくれてる。

「三泳会は永遠！」だね。これからも健康第一で楽しく泳ごう。賛成〜！



ルになり出席率もグンと上がりました。二年前には創立40周年を迎え盛大な祝賀会を行いました。総会は出席者多数で沢山の意見が飛び交います。問題点があれば指導者会議で話し合い協力し合って改善します。和気あいあい会員一丸となった自慢クラブです。泳ぐことがすっぴん生活の一部に根付いて、生涯この楽しみを続けたいと願っている会員ばかりです。水泳連盟を60周年という永い年月育てて下さったのかと思うと感激もひとしおです。改めて連盟の活動にご尽力いただいた、水泳連盟を愛する先輩方に敬意を表します。

水泳連盟60周年にむけて  
かわうそ会 箕輪フサ子

三鷹市に屋内プールが新設された後、昭和50年頃に三鷹市主催の水泳教室が開催され、多くの方が参加されました。私は第二回目の教室から参加したのですが、当時水に体を浮かすことすら出来ず、泳ぎとは程遠い生徒でした。

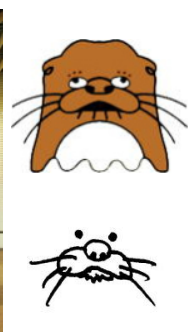
その後、市主催の水泳教室を卒業した方々が中心となって三泳会が誕生し、私も会員となりました。しかし当時先天性心臓病を患っていた娘を抱えていた私は、徐々に昼間に水泳練習をするのが難しくなってきました。そんな頃、神忠久さんが夜の



クラブを作ってくださいました。かわうそ会の誕生です。無理なく水泳を続けることが出来るようになり、大変助かりました。かわうそ会は幅広い年齢層でファミリーのような集まりで、私も楽しく泳いでおります。先日、三鷹市水泳連盟60周年記念交流会に参加させて頂き、昔お世話になった方々に懐かしくお会いでき、改めて水泳連盟の各クラブの皆様にあかく見守られ、今日まで水泳を続けさせて頂けたことを心より感謝申し上げます。と共にこれからも宜しくご指導下さいますようお願い申し上げます。

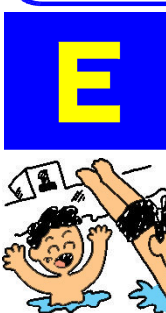
60周年記念交流会ありがとうございます。

水泳連盟創立60周年  
記念特集



水泳連盟60周年に寄せて  
エエデンナイ会 藤野佑一朗

三鷹市水泳連盟60周年にあたり、心からお祝い申し上げます。私たちエエデンナイ会は水連に加盟してからはや4年となります。それ以前は三鷹市の通常の団体利用をしており安定してプールを確保するのが難しかったのですが、水連の皆様のおかげでシーズン中安定してプールを利用させて頂いており本当に感謝しています。また私たちエエデンナイ会は普段学生のみで活動しており、水連の理事や市民大会などの役員も学生で務



めさせて頂いておられます。まだ未熟な私たちですが水連の方々は温かく受け入れ気さくに接して下さり本当にありがとうございます。60周年記念式典でも式典が初めてで緊張していた私に水連の皆さんは優しく話しかけて下さり、またエエデンナイ会代表としての言葉も拙いものだったのですが笑って聞いてくださり終始楽しませていただきました。まだ学生の身分であり水連に貢献できておらず、お世話になってばかりなのが、これからもエエデンナイ会をよろしく願います。

60周年おめでとう  
Jr部々長 菊地 輝男

ジュニア部は長期水泳講習会として2年生以上の小学生を対象に水泳連盟準会員としてスタートし、今年で37年となります。以前のプールでは7レーンの貸し切りで4月初めには16名の部員がいましたが新しいプールでは6レーンを使用し定員120名として講習会を行っており、一般利用者と一緒に比較的身

水泳連盟60周年記念  
GS部マネジャー 大賀美年子

60周年おめでとうございます。半世紀以上続いている歴史ある連盟です。少年大会・市民大会などの大会を行い東京都市町村大会では、毎年一位と輝かしい成績を収めている素晴らしい水泳連盟です。

私は三泳会に入ってから30年になります。今はGS部のマネジャーをさせて頂いています。GS部は部員数86名。A班・B班があり55才から86才まで、毎週水曜日



人生の半分は水泳人生  
楽水会 浅田 栄子

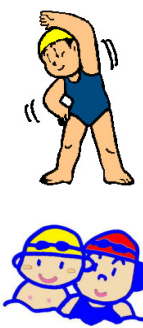
この度60周年と伝統のある三鷹市水泳連盟の祝賀会に出席させて頂き、大変嬉しく懐かしく有難うございました。会場の雰囲気はいつもと少し違う感じでしたが皆様リラックスしている様子に、私達もホッと致しました。

私こと連盟23年史「水しぶき」に生涯スポーツとして水泳を選び、幅広く人生を豊かにしたい！等と書いておりましたが、知らぬ間に時が過ぎ、今は充実した気分を実感しております。三水連では実技の他、水泳に対する大切な心得や知識を学び皆で頑張ってきました。

クラブの仲間とは、高尾山や水族館、遠くは白馬山等、山登りは大変でしたが、素晴らしい景色に大満足！千葉のエアロビクスセンターにも何回か行き、

身の狭い思いをしております。

夏休みの海の合宿、秋の遠足水上運動会、卒業式など年間行事も盛りだくさんでしたが、諸般の事情により海の合宿は今年度限りになる可能性が大です。水上運動会も6レーンを使用し細々とやっているのが現状です。



に元気に楽しく泳いでいます。市民大会に出場して大会記録も続かせています。

60周年記念行事にGS部からは9人参加しました。和やかな雰囲気の中、日頃会えなかった友と友好を深めました。各クラブの紹介があり、飲んで食べて、最後は水泳連盟お決まりの「青山脈」を全員輪になって歌い楽しいひとときを過ごしました。三鷹市水泳連盟がこれからも永遠に輝き続ける事を願っています。



泳いだり、御馳走を食べ、遊び夏には憧れの沖繩西表島、小浜島、宮古島、池間島の風景など楽しい思い出が沢山あります。これも水泳を続けてきたおかげですし、もう一つは現在私自身調子も良く水泳に感謝です。これからも三鷹市水泳連盟の益々のご発展を願うと共に皆様には大変お世話になりました。改めて御礼を申し上げます。現在も木曜日に大勢の楽水会の友達仲間と元気に泳いでおります。

【編集後記】ついに還暦を迎えた三鷹市水泳連盟!!ここまで支えてきたみなさんのパワーと愛があつてこそ。これからも泳いで笑って、飲んで食べて、水泳を愛する人たちがいる限り三水連はずっと続いていくことでしょう。水連年齢を超えてる人たちが多い昨今、若い力も欲しいなあ!! ー服部ー

# ◆ 水連60年のあゆみ

## 創立～50周年(2008年)

- 1958年(昭和33年)12月1日、三鷹市水泳連盟が発足。初代会長増野恒夫氏(日本無線)。発足時のメンバーはICU水泳班42名、日本無線水泳部31名、富士重工水泳部97名、個人会員17名。
- 1959年(昭和34年)9月、市民体育祭スポーツ大会水泳競技を連盟で主管。
- 1961年(昭和36年)三鷹市体育協会に加盟。山水電気が加盟。
- 1973年(昭和48年)三鷹市スポーツ指導員制度発足。9月、屋内プール落成。
- 1974年(昭和49年)MCCが加盟。
- 1975年(昭和50年)三泳会が加盟。
- 1977年(昭和52年)みずとり、若鷹会、楽水会、かわうそ会が加盟。
- 1981年(昭和56年)ジュニア部が長期ジュニア講習会としてスタート。三水連だより第1号を発行。
- 1982年(昭和57年)水泳連盟23年史“水しぶき”発刊。第1回室内水泳選手権大会開催。ジュニア部合宿を箱根一泊で実施。
- 1985年(昭和60年)ジュニア部、G・シニア部を準会員団体として理事会承認。白楽会を準会員として理事会承認(1992年に正会員)。
- 1988年(昭和63年)泳法講習会、指導研究会開催。
- 1990年(平成2年)一泊交流会、子供講習会開催。
- 1991年(平成3年)交流研修会を開催。種目別少年スポーツ大会を連盟で主管。
- 1992年(平成4年)みたかファミリークラブが加盟。
- 1996年(平成8年)三水連だより号外発行「総合スポーツセンター」特集。4月、元会長伊東喜久雄氏ご逝去、少年大会、市民大会に「伊東喜久雄賞」創設。第30回市町村総合体育大会水泳競技(青梅)に61名の選手団で参加、女子・男子共に優勝。
- 1998年(平成10年)水泳連盟40周年記念式典を開催。40年史“水しぶき”発行。水連HP開設。
- 1999年(平成11年)第18回室内水泳選手権大会でPCシステムを初めて導入。ちびっこ水遊び教室開催。



- 2000年電腦チームがスタート
- 2002年(平成14年)第37回市町村大会水泳競技を三鷹市の屋内プールで開催。《水連だより》をフルカラーで発行。
- 2006年(平成15年)交流研修会の廃止、《三水連だより》年4回発行など、行事・財政面(指導料を含む)の大幅見直し。ちびっこ水遊び教室、ワンポイント、アクアタイムが受託事業となる。
- 2008年(平成20年)室内水泳選手権大会を、東京都のジュニア育成地域推進事業として実施。この年より競技役員手当を交付。11月、水泳連盟50周年記念式典・祝賀パーティーを開催。50年史“水しぶき”を発行。記念品配布。この時点の正会員は日本無線、MCC、三泳会、みずとり、楽水会、かわうそ会の6団体。

## 50周年(2008年)からの10年

- 2009年(平成21年)以降の毎年恒例の取り組みを列記する。
  - ジュニア部の練習 約42回(2017～約45回)
  - Gシニア部の練習 約2×44回(2017～約48回)
  - 泳法講習会(5～2月)年6回、各クラブの練習日に実施。
  - 中高齢講習会(6～10月)年4回、Gシニア部の練習日に実施。
  - ワンポイントレッスン、アクアタイム年20回、市からの受託事業で実施、2016年度で終了
  - ジュニア部合宿(2泊3日)
  - 夏休み子供講習会(7、8月)年2回
  - ちびっこ水遊び教室(7月)年2日、市のから受託事業として実施。
  - 市町村総合体育大会水泳競技(7月)選手・役員・マネージャーを派遣。
  - 都民生涯スポーツ大会水泳競技(8月、辰巳国際水泳場)に参加。
  - 種目別少年スポーツ大会水泳競技・市民体育祭スポーツ大会水泳競技(9月)の主管。
  - スポーツフェスティバル(10月)のプールイベントに実行委員・役員を派遣。
  - 市民駅伝大会に実行委員・走路員を派遣。

- 指導者養成研修会(10月)を東京都のジュニア育成推進事業として開催。
- 都下水連の記録会、実技研修会に参加。
- 室内水泳選手権大会(2月)を開催。小中高校の部は東京都のジュニア育成推進事業として実施。(2017年度から休止)
- 水連だよりを年4回発行。
- 2011年(平成23年)12月、ジュニア部創立30周年を水連だより増刊号で特集。
- 2012年(平成24年)9月、新プールについて、市長あて「要望書」を作成し、体協等と協議。11月、連盟が東京都功労者表彰(スポーツ振興功労団体)を授与される。
- 2013年(平成25年)室内選手権大会の最優秀選手賞＝井手昭男賞・神忠久賞を創設。
- 2014年(平成26年)日本無線が退会
- 2015年(平成27年)エエンデナイ会が加盟。GS部創立30周年。11月、「新しいプールの運用方法に関する要望書」を体協と開設準備室に提出。新プールの利用方法について、スポーツ振興課、準備室と意見交換会。

- 2016年(平成28年)次年度の新プールでの行事計画で、室内水泳選手権大会の休止、各クラブの練習時の泳法講習会の終了、現行の普及指導部の廃部、理事数の低減、理事会開催方法の見直しを理事会決定。常任理事・常任理事会の創設
- 2017年(平成29年)3月、楽水会が退会。
- 2017年4月、新プールがオープン。スポーツ施設はSUBARU総合スポーツセンターと命名され、指定管理者として(公財)三鷹市スポーツと文化財団が発足。6月、東京都のジュニア育成地域推進事業として、小学生の水泳教室を開催。9月、新プールでの種目別少年大会水泳競技を半自動(グリップ式)方式で、市民体育祭水泳競技を全自動(タッチ板式)方式で開催。11月、東京都のシニアスポーツ振興事業として、シニアのための泳法別講習会を開催。
- 2018年(平成30年)創立60周年記念行事の実行委員会を設置し、9月、少年大会終了後に交流会を開催(93名参加)、11月、会員にセーム、ジュニア部員にスイムキャップを記念品として配布。12月、《三水連だより》増刊号発行。

## ◆ 三鷹市水泳連盟この10年の動き

年度	会長	副会長	理事長	会員数(人)			市町村大会の成績			大会参加人数			
				正会員	Jr部	GS部	回数・開催市	女子	男子	少年大会	市民大会	室内大会	
2008	H20	神 忠久	菊地輝男	深谷壽邦	480	165	155	42回 武蔵野市	1位	1位	405	325	372
2009	H21	菊地輝男	丸岡近賀子	宇田川秀子	459	160	147	43回 東久留米市	2位	1位	345	257	494
2010	H22	菊地輝男	丸岡近賀子	宇田川秀子	440	160	128	44回 町田市	1位	3位	312	314	446
2011	H23	菊地輝男	丸岡近賀子	一戸伸代	422	160	124	45回 福生市	1位	1位	320	326	409
2012	H24	菊地輝男	丸岡近賀子	一戸伸代	442	160	115	46回 立川市	1位	1位	302	299	417
2013	H25	菊地輝男	丸岡近賀子	一戸伸代	441	160	105	(国体のため中止)			249	323	400
2014	H26	菊地輝男	丸岡近賀子	今泉正次	404	160	102	47回 府中市	1位	2位	250	293	387
2015	H27	菊地輝男	丸岡近賀子	今泉正次	423	160	97	48回 東村山市	1位	2位	224	275	369
2016	H28	菊地輝男	丸岡近賀子	今泉正次	406	160	102	49回 町田市	1位	4位	237	228	376
2017	H29	中川 明	丸岡近賀子	今泉正次	334	97	91	50回 福生市	2位	2位	233	207	休止
2018	H30	副会長が代行	丸岡近賀子	今泉正次	304	115	84	51回 立川市	1位	1位	228	215	休止